

蒲池、淳一

一般社団法人`臨床教育開発推進機構

医療機関に所属する救急救命士に対する研修体制整備委員会

(一般社団法人 民間救命士統括体制認定機構)

(社会医療法人財団石心会川崎幸病院救急部EMT科)

## 医療機関で勤務する救急救命士の事例紹介/初期・二次救急医療機関

医療機関に所属する救急救命士に対する研修の講師となる人材のための講習会 (医療機関に所属する救急救命士の研修を指導する体制整備に関する講習会)

## 初期・二次救急病院の雇用状況

(事例;社会医療法人財団石心会 川崎幸病院)

配置:2008年4月(今年で16年目)

常勤: 救急救命士 21名(男性14名、女性7名)

新卒者:13名、既卒者:8名(内、消防機関勤務歴3名)

職位:科長1名、主任2名、副主任:4名

経験年数:5年未満 10名、5~9年 7名、10年以上 4名

産休/育休:3名

時短勤務:1名

勤務形態:日勤(8:30~17:00)、夜勤(16:30~9:00)の2交代制

人員配置:日勤6名、夜勤3~4名

## 主な業務内容

院内業務	院外業務
(急隊からのホットライン応需	ドクターカー搬送
R/病棟患者の転院先手配	病院救急車での転院搬送
1院からの紹介串者受入れ手配	お迎え搬送(近隣クリーック)

初療室での診療 助/救急救命

救急患者の入院ベッド確保

電子カルテへの、護記録代行

防災関連業務

救

シミュレーション教育指導

助/救急救命処置を実施するなど患者に直接関わる業務よりも 等記録代行 ERの入口(患者の受入れ)と出口(患者の ディスポジション確保)をコントロールし ERを円滑に回していく役割が強い